

# 富士河口湖町勝山地区 とうもろこしを通じた地域学習・地域交流

富士河口湖町立勝山小学校

## 豊かな心の育成

～地域の方々とのとうもろこしづくりを通して～

### 1. 目的と経緯

地元の特産品であるとうもろこしづくりを地域の方々から学ぶことを通し、地域の良さや素晴らしさに気づく。

3年生の児童を対象とし、総合的な学習の時間における教育活動の一環として実施されている。

### 2. 活動内容

活動過程	活動概要
事前学習	地域の農業指導委員である倉澤吉郎さんから、食用および「もろこし団子」用のとうもろこし作りについて学ぶ。
収穫・乾燥	8月下旬にもろこし団子用のとうもろこしを収穫し、その後2か月間の天日干しを行う。
製粉（粉ひき）	天日干ししたとうもろこしから粒を取り出し、農業指導員の倉澤吉郎さんに石臼の使い方を学び、とうもろこしの粒を粉にする。
調理実習	勝山臼ひきの会の方15名を講師に招き、自分たちで挽いた粉を使って約2時間かけてもろこし団子を作る。

### 3. 成果

- ・地域特産品の再認識と地域の方々との交流の促進を図ることができた。
- ・とうもろこしの栽培、製粉、調理（団子作り）という全工程を地域の方々と共に学ぶことができた。
- ・一連の体験を通じて、地域の特産物（とうもろこし）の良さを改めて知ることができた。

### 4. 課題

- ・講師として協力してくださる地域の方々が多忙であるため、活動の時間を調整することが難しい。

